

## 第14回フードビジネス研究会 (FABIO) のご案内

- 日時 平成30年11月7日(水) 18時30分～20時30分
- 会場 コロンブス・ハウス(ふるさと往来クラブ) 東方通信社ビル2階  
〒101-0054 東京都千代田区神田錦町1-14-4  
(東京メトロ千代田線小川町駅/都営新宿線淡路町駅 出口B7(徒歩5分))
- 定員 15名(定員になり次第締め切ります)
- 申込 氏名、連絡先電話番号およびメールアドレスを記載の上、FAX(029-875-3402)にてお申し込みください。
- 参加費 5,000円(会員特典あります)  
(講演後には、地方の旬の食材を用いたお料理とお酒をともにしながら講師を交え意見交換をする、2時間の楽しい実りある研究会です)
- 話題 環境計測データの新しい利用法に基づく温室環境調節—デジャブ・データ抽出を用いたヒューリスティックな推定法の提案—
- 講師 富士原 和宏(東京大学大学院農学生命科学研究科教授)



温室内の植物個体群に対して目的とする生育制御を適切に達成しようとする、ある環境あるいは環境操作量に対する「その時点の」植物個体群の応答あるいは応答量を知る必要がある。従来は、プロセスモデルと称する経験的モデルを作成して対応する方法が試みられてきたが、経験的モデル特有の欠点のためその方法は十分に有効であるとはいえない。

本話題提供では、そのような方法とは一線を画する新規な方法である、デジャブ・データ抽出を用いたヒューリスティックな推定法を紹介する。具体的な適用例として、温室へのCO<sub>2</sub>施用を取り上げ、CO<sub>2</sub>施用速度—温室内植物個体群純光合成速度応答曲線をリアルタイムで推定する方法を紹介する。

